

### 30日死者統計

#### 1 30日死者の状況

##### (1) 県下と全国の発生状況

###### ○ 県下

死者	区分	11月中		11月末			
		増減	比率	増減	比率		
	24時間死者	13	+4	1.00	91	-18	1.00
	30日死者	2	+1	0.15	29	+1	0.32
	30日以内死者	15	+5	1.15	120	-17	1.32

###### ○ 全国

死者	区分	10月中		10月末			
		増減	比率	増減	比率		
	24時間死者	252	-9	1.00	2,124	+46	1.00
	30日死者	52	-8	0.21	446	-34	0.21
	30日以内死者	304	-17	1.21	2,570	+12	1.21

注：1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の〇〇倍と表す。

##### (2) 概要

11月末の県下の「30日死者」は29人(+1人)、「24時間死者」は91人(-18人)で、これらをあわせた「30日以内死者」は120人(-17人)であり、「24時間死者」の1.32倍となっている。

##### (3) 特徴(30日死者の構成率)

- 地区別 阪神10人(34.5%)、神戸8人(27.6%)、東播6人(20.7%)、西播5人(17.2%)で発生している。
- 状態別 歩行中15人(51.7%)、自転車乗用中8人(27.6%)、自動二輪乗車中3人(10.3%)、原付乗車中3人(10.3%)の順で発生している。
- 年齢層別 65歳以上が20人(69.0%)、25~64歳が9人(31.0%)の順で発生している。
- 経過日数別 10日以内の死亡が23人(79.3%)となっている。
- 損傷部位別 頭部の損傷が19人で、65.5%となっている。